



市の人口 ●128,950人 (+705人)  
男65,703人 女63,247人  
市の世帯数 ●53,729世帯 (+777世帯)  
平成22年3月1日現在 ( )は前年同月との増減

- 公共下水道区域が広がります(2面)
- みんなの健康(3面)
- 平成22年度当初予算(4・5面)
- どまインフォメーション(6・7面)
- 姉妹都市への中学・高校生派遣団員募集(8面)



## 育てよう 広げよう 花と緑のあふれる座間へ

# 第29回市緑化祭り

とき 4月29日(木)  
午前9時30分～午後2時  
ところ かにが沢公園



式典・メイン会場プログラム	
時間	内容
9:30～10:00	開会式・植樹式
10:10～10:40	吹奏楽演奏(栗原中学校吹奏楽部)
10:45～11:15	一輪車パレード、マーチングバンド (相武台・相模野一輪車クラブ、座間市少女マーチングバンド)
11:15～11:35	祭ばやし(相武台囃子連)
11:40～12:10	メイポールダンス(ボーイスカウト・ガールスカウト座間連絡協議会)
12:10～12:30	ひまわりキャンペーン(座間市商店会連合会)
12:30～13:00	レクリエーションダンス(あぜみち会)
13:00～13:20	祭ばやし(相武台囃子連)
13:20～13:40	鳴子おどり(ひばり鳴子隊)
13:45～14:00	閉会式

※都合により時間や内容が変更になる場合があります。

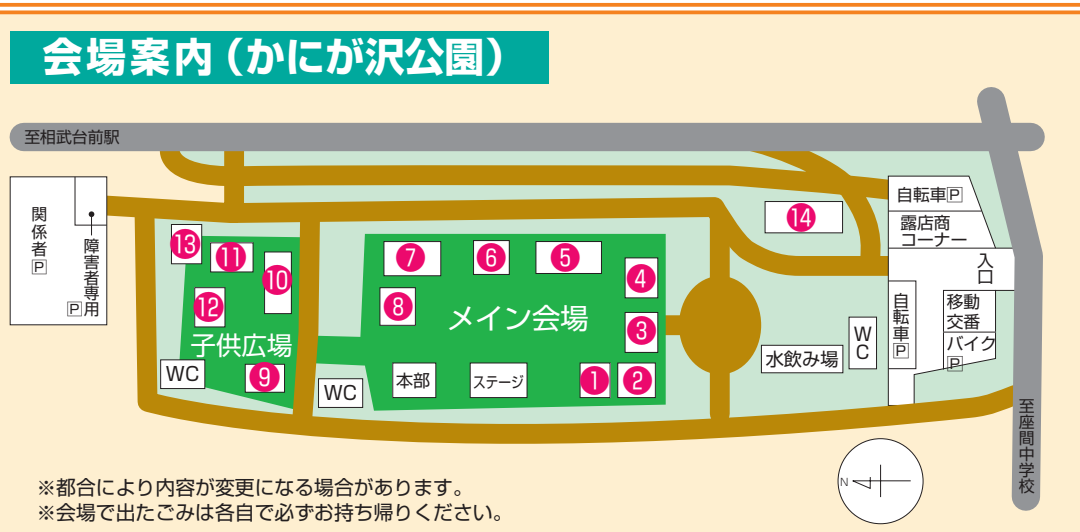
毎年恒例の緑化祭りを、今年もかにが沢公園を会場に開催します。

今年で二十九回目を迎えるこの祭りは、市民の皆さんが緑化への関心を高め、緑豊かで住み良いまちづくりを進めていただくこと、市と緑化祭り推進協議会の主催で開催するものです。

さわやかな春の休日を家族や友達と一緒に、花や緑があふれる「かにが沢公園」で過ごしてみたいかがですか。

担当 緑化祭り実行委員会事務局(公園緑政課内)  
☎046(2552)7221 046(255)3550

催し物案内		
催し物名	内容	場所
菊販売・緑の相談	菊の販売、庭木の手入れ相談	①
山野草展示	山野草の展示・説明	②
手作り花器	ペットボトルを利用した生け花体験	③
さつき盆栽展示	サツキ盆栽の展示	④
植木市	植木などの販売	⑤
アレンジメント教室	ポットへの植付教室	⑥
ポット苗販売	一人二鉢まで、二鉢で100円 ※売り上げ金は、緑地保全基金に募金します。	⑦
模擬店	弁当、飲み物、うどんなどの販売	⑧
スカウト展	ボーイ・ガールスカウトの活動展示	⑨
バザー	各種用品のバザー	⑩
野菜市	新鮮な野菜などの販売	⑪
ひまわり市	日用品や菓子などの販売	⑫
JC座間	活動内容の紹介・展示・啓発活動	⑬
環境・PR	電気自動車や雨水貯水槽などの展示	⑭
自然観察会	会場周辺の散策(午前10時10分から本部で参加受け付け)	



# 公共下水道区域が広がります 早期接続で快適な生活を！

市では、皆さんが清潔で快適な生活を送れるように、公共下水道の整備を進めています。今回は、新たに公共下水道の接続が可能になった区域や、接続に当たって利用できる各種助成などを紹介いたします。まだ公共下水道に接続していない世帯は、早期接続にご協力ください。

下水道課 ☎046(2552)8587  
☎046(2557)4155



## 公共下水道で 快適な環境を

市は、皆さんが清潔で快適な生活を送れるように、公共下水道の整備を進めています。

公共下水道は、河川などの水質を保全し、周辺環境の改善に大きな役割を果たしています。しかし、この公共下水道の機能を十分に生かすためには、各世帯の接続が欠かせません。

## 新たな供用開始区域

新たな供用開始区域は、相模が丘一丁目・緑ヶ丘二丁目・小松原一丁目・相武台三丁目・栗原中央一丁目・それぞれ一部です。詳細は、担当へお問い合わせください。

表1 管渠建設費の推移

昭和47年～平成19年度まで	546億3,174万3,000円
平成20年度	5億1,864万6,000円
平成21年度(見込額)	5億4,952万4,000円
合計	556億9,991万3,000円
平成22年度(予算額)	6億5,832万5,000円

参考 市内人口(平成22年3月1日現在) 128,950人

表2 助成・融資制度取扱金融機関

金融機関名	電話
さがみ農業協同組合座間支店	☎046(251)0033
さがみ農業協同組合栗原支店	☎046(253)1733
城南信用金庫相武台支店	☎046(255)1241
中央労働金庫座間支店	☎046(255)1155
平塚信用金庫座間支店	☎046(254)6111
平塚信用金庫相模台支店	☎042(744)1331
平塚信用金庫ひばりが丘支店	☎046(256)1110
平塚信用金庫海老名支店	☎046(231)1088
八千代銀行相武台支店	☎046(254)9111
八千代銀行南林間支店	☎046(274)7771
横浜銀行座間支店	☎046(252)1111
横浜銀行相模台支店	☎042(744)1231
横浜銀行座間駅前支店	☎046(251)5151

※横浜銀行3支店での融資手続きは、相模大野支店☎042(742)4321で行います。

## 施設建設には多額の費用が掛かります

昭和四十七年度から始まった市の下水道施設の建設には、これまでに約五百五十七億円(市民一人当たり約四十三万円)という多額の費用を投じています(表1参照)。多額の費用を掛けた施設を有効に利用するには、市民の皆さんに接続していただくことが必要です。

## 接続は市民の義務

下水道法では、公共下水道の供用が開始された場合においては、遅滞なくその土地の下水を公共下水道に流入させるために必要な排水設備を設置しなければなりません(下水道法第一〇条)。生活環境を向上させ河川などの水をよみがえらせるためにも、未接続世帯の一日も早い接続が望まれます。

## 工事は必ず指定工事店で

公共下水道が利用できるようになった区域の方は、公共下水道に流し込むため、くみ取り便所は三年以内

## 助成・融資制度のご利用を

市では、公共下水道への接続の促進や水洗便所の普及のため、助成制度と融資制度を設けています。対象は、いずれも公共下水道が利用できるようになった日から三年以内の工事です。助成・融資額は次のとおりで、取扱金融機関は表2を参照してください。

### 助成制度

●くみ取り便所の改造工事  
●くみ取り口一箇所に  
つき一万円

●家屋が二戸以上ある私道内に、排水設備を設置する工事  
●工事費の三分の二以内の額

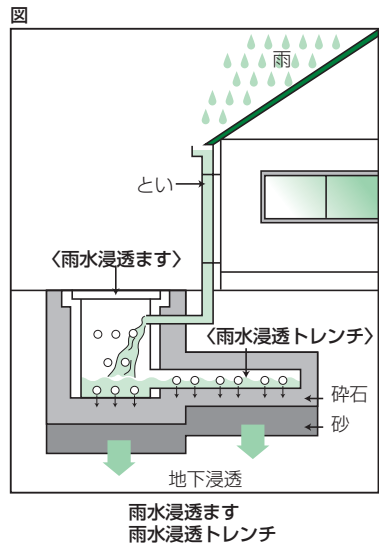
### 融資制度

●住宅からの排水を公共下水道に接続するための排水設備工事費  
●限度額五十万円(無利子)

## 湧水、地下水量の保全のために雨水浸透にご協力を ～雨水浸透施設などの設置助成



雨水貯留槽



雨水浸透ます  
雨水浸透トレンチ

市の水道水は、約85パーセントが地下水で賄われています。しかし、このまま都市化が進み、地面がコンクリートで覆われていくと、雨水が地下に浸透できないため、地下水が枯渇してしまう恐れがありますので雨水浸透施設の設置にご協力をお願いします。なお、地下に雨水を浸透させるための施設を新たに設置する場合には、下表のとおり費用の一部を助成する制度がありますのでご利用ください(写真・図参照)。

### 雨水浸透施設などの設置助成

雨水浸透ます	1基当たり12,500円 (重点的涵養推進区域は1基17,000円)
雨水浸透トレンチ	1メートル当たり6,500円
浸透性アスファルト舗装	1平方メートル当たり500円
雨水貯留槽	本体価格などの半額(上限25,000円)

※雨水浸透施設に接続されていない雨どいに雨水貯留槽を設置される場合は、助成対象外となりますのでご注意ください。なお、助成額や対象には一定の条件がありますので、事前にご相談ください。

担当 環境対策課 ☎046(252)7675 ☎046(257)7743

## 第1回 木造住宅無料耐震相談会



市では、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅を対象に、無料耐震相談会を実施します。

○とき 5月29日(土) 午前9時30分～午後4時

○定員 14人(申込順・時間予約制)

○相談時間 約45分

○ところ 青少年センター3階大会議室

○相談員 神奈川県建築士事務所協会座間支部会員

○持ち物 受け付け後に市から送付された書類、確認申請などの図面(略図でも可)、建物状況が分かる写真など

○申込方法 4月15日(木)～30日(金)に電話で担当へ

※次回の相談は、7月24日(土)に市公民館で予定しています。

※市では建物の耐震診断について、電話や訪問などによる個別の勧誘は行っていません。

※市では、木造住宅の無料耐震相談を受け、耐震診断を希望する方には、耐震診断費の2分の1(上限5万円)を、診断結果に基づき、改修計画書の作成を希望する方には改修計画書作成費用の2分の1(上限5万円)を補助します。さらに、改修計画書に基づき、耐震改修工事を実施する場合には、耐震工事費用の2分の1(上限50万円)と現場立ち会い費用の2分の1(上限3万円)を補助します。

※住宅耐震改修をした場合、「所得税額の特別控除」と「固定資産税額の減額措置」の制度があります。

※(財)日本建築防災協会では、自宅などのパソコンから簡単に建物の耐震診断ができる、「誰でもできるわが家の耐震診断」というプログラムを配信しています。詳しくは、市ホームページの「相談」から「木造住宅無料耐震相談・誰でもできるわが家の耐震診断」をご覧ください。

担当 建築・住宅課 ☎046(252)7396 ☎046(255)3550





# みんなの健康



担当 保健医療課 保健係 ☎046 (252) 7225 予防医療係 ☎046 (252) 7213 FAX 046 (252) 7043

## ポリオ投与

予

対象	と き	
	1日～15日生まれ	16日～末日生まれ
6月生まれ	4月15日(木)	4月19日(月)
2・7月生まれ	4月21日(水)	
9月生まれ	4月22日(木)	4月23日(金)
12月生まれ	4月26日(月)	4月27日(火)

▽受付時間=午後1時15分～2時15分(時間厳守)▽ところ=市民健康センター▽対象=3カ月～7歳6カ月未満(なるべく1歳6カ月までに)

## 胃がん・大腸がん集団検診

- とき・ところ 下表のとおり
- 検査内容 ▼胃がん=問診、胃部X線間接撮影 ▼大腸がん=問診、便潜血反応検査
- 対象 4月1日現在で40歳以上
- 集合時間 ▼市民健康センター=午前8時45分～11時 ▼市民健康センター以外=男性は午前9時～9時45分、女性は午前9時45分～11時(申込状況によっては変更有り)
- 受診料 胃がん1,000円、大腸がん500円
- 申込方法 ①～⑧は5月6日(木)～17日(月)、⑨～⑯は7月1日(木)～15日(木)、⑰～⑳は9月1日(水)～15日(水)に電話で担当へ ※申込期間内でも、定員になり次第締め切ります。

検診日	検診場所
① 6月4日(金)	市民健康センター
② 10日(木)	市公民館
③ 14日(月)	市民健康センター
④ 22日(火)	東地区文化センター
⑤ 7月3日(土)	市民健康センター
⑥ 8日(木)	ひばりが丘南児童館
⑦ 15日(木)	市民健康センター
⑧ 28日(水)	北地区文化センター
⑨ 8月6日(金)	市民健康センター
⑩ 17日(火)	市民健康センター
⑪ 26日(木)	東地区文化センター
⑫ 9月6日(月)	市民健康センター
⑬ 17日(金)	北地区文化センター
⑭ 21日(火)	市民健康センター
⑮ 29日(水)	市公民館
⑯ 10月4日(月)	ひばりが丘南児童館
⑰ 16日(土)	市民健康センター
⑱ 22日(金)	東地区文化センター
⑲ 28日(木)	市民健康センター
⑳ 11月2日(火)	市民健康センター
㉑ 9日(火)	市公民館
㉒ 13日(土)	市民健康センター
㉓ 18日(木)	北地区文化センター
㉔ 24日(水)	市民健康センター

担当 保健医療課 ☎046(252)7225 FAX046(252)7043

## BCG接種

予

▽とき=4月16日(金)、28日(水)午後1時15分～2時15分受け付け(時間厳守)▽ところ=市民健康センター▽対象=平成22年1月生まれ(対象者には個人通知します)、対象月に受けられなかった6カ月未満児



## 育児相談

保



▽とき=4月27日(火)午前9時30分～10時30分▽ところ=市民健康センター▽内容=身体測定と食事・発育状態・育児の相談▽持ち物=母子健康手帳▽申込方法=直接会場へ

## 健康相談

保



▽とき=4月19日(月)午前9時30分～10時30分受け付け▽ところ=市民健康センター▽内容=身体測定、尿検査、血圧測定、体脂肪測定と相談▽持ち物=健康手帳▽申込方法=直接会場へ

## 個別健康相談

保

▽とき=随時▽ところ=市役所1階保健医療課▽内容=食事療法や健康全般についての栄養士・保健師による相談▽持ち物=健康手帳(お持ちでない方には当日発行)▽申込方法=電話予約



## 救急診療

※電話をかける場合は番号をお確かめの上、お間違えないように!

予

### ◆休日(日曜日・祝日) 昼間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内科	☎046(252)9090	休日急患センター(市民健康センター1階)	午前9時～11時45分、午後2時～4時45分
歯科	☎046(252)8217	相模原南メディカルセンター(相模原市相模大野)	午前9時～11時45分、午後2時～4時30分
耳鼻咽喉科	☎042(756)9000	相模原南メディカルセンター(相模原市相模大野)	午前9時～11時30分、午後1時30分～4時30分
外科・婦人科・眼科	消防テレホンサービス ☎046(251)0119	消防テレホンサービス ☎046(251)0119	午前9時～正午、午後2時～5時(診療時間)
小児科(外科系を除く)	☎046(255)9933	休日急患センター(市民健康センター1階)	午前9時～11時45分、午後2時～4時45分

### ◆夜間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内科	☎046(252)9090	休日急患センター(市民健康センター1階)	月曜～金曜日 : 午後7時～9時45分 土曜・日曜日、祝日 : 午後6時～9時45分
外科	消防テレホンサービス ☎046(251)0119	消防テレホンサービス ☎046(251)0119	午後6時～10時(診療時間)
小児科(外科系を除く)	☎046(255)9933	休日急患センター(市民健康センター1階)	月曜～金曜日 : 午後7時～9時45分 土曜・日曜日、祝日 : 午後6時～9時45分

### ◆深夜

診療科目	診療場所	診療時間
内科・外科	消防テレホンサービス ☎046(251)0119	午後10時～翌日午前8時
小児科(外科系を除く)	小児救急情報センター ☎046(255)9933	午後10時～翌日午前7時(重病の場合は午前8時)

※聴覚障害者専用問い合わせ先 ☎046(251)5263

※救急診療は、急病で困ったときにご利用ください。

※基本的に救急診療は応急処置を行いますので、後日かかりつけの病院などで必ず診察を受けてください。

## 保健福祉事務所からのお知らせ

問い合わせ先 厚木保健福祉事務所 ☎046(224)1111

### 専門医による精神保健相談および認知症相談

▽とき=①5月12日(水)②13日(木)③19日(水)いずれも午後1時30分～4時▽ところ=①③厚木保健福祉事務所②座間市役所1階保健医療課▽内容=心の病気の治療や再発予防についての相談(アルコール・薬物・シンナーなどの依存症の相談も行います)と認知症についての相談▽申込方法=電話予約



### 栄養専門相談

▽とき=5月11日、25日いずれも火曜日午前9時30分～午後4時▽内容=病気のある方などの食事に関する相談▽申込方法=電話予約

### 障害児者のための歯科相談

▽とき=5月6日(木)午後1時30分～2時▽対象=心身に障害のある方▽申込方法=電話予約

### 歯ぐき検診

▽とき=5月25日(火)午後1時30分～2時▽内容=簡単な歯肉チェックとブラッシング指導▽対象=40歳未満の方、妊婦の方▽申込方法=電話予約



### エイズ無料検査

▽とき=5月13日、20日いずれも木曜日午後1時15分～2時45分(電話相談は随時)▽申込方法=電話予約

## 平成22年度保健衛生のお知らせ

市では、平成22年度「保健衛生のお知らせ」を3月下旬以降、自治会を通じて各世帯に配布しました。この冊子には、今年度を実施する各種健診や予防接種、健康相談などの日程のほか、医療機関の一覧や医療助成制度を紹介しています。自治会に未加入の方は、市役所1階保健医療課および市民情報コーナー、各出張所で入手できますのでご利用ください。

担当 保健医療課 ☎046(252)7225 FAX046(252)7043

## 子育てフェスティバル実行委員を募集



市では、子育て中の皆さんを対象に、地域での子育て支援(応援)情報や活動の紹介、仲間づくりや子育てしやすい環境づくりを一緒に考えていくための機会をつくり、共に学び合うことを目的とした「子育てフェスティバル」を実施します。

子育て支援センターやサロンでのつながりや、皆さん独自のネットワークを生かしたアイデアや情報を持ち寄りて形にしてみませんか。子育て中の方や子育てを応援する方は、ぜひご応募ください。

○活動期間 6月～平成23年1月(月1、2回の会議を予定)

○内容 平成23年1月28日(金)の第11回子育てフェスティバルの企画、運営、開催

○定員 15人程度

○申込方法 5月14日(金)までに電話またはファクスで担当へ

担当 生涯学習推進課 ☎046(252)8472 FAX046(252)4311

# 平成22年度予算総額は 592億2,676万1千円



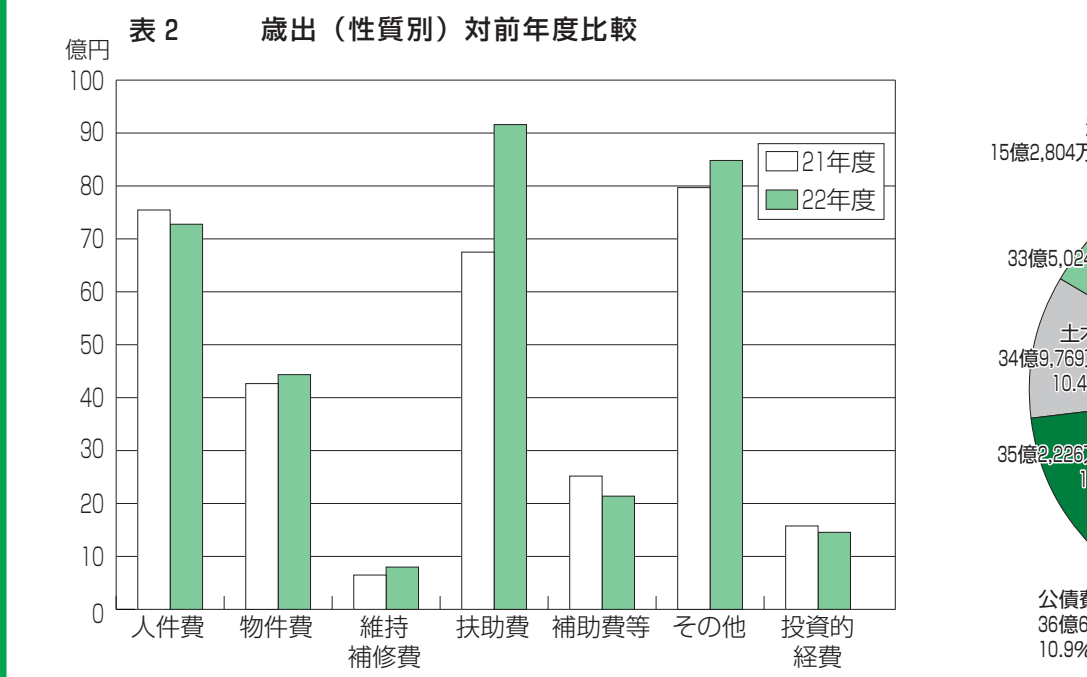
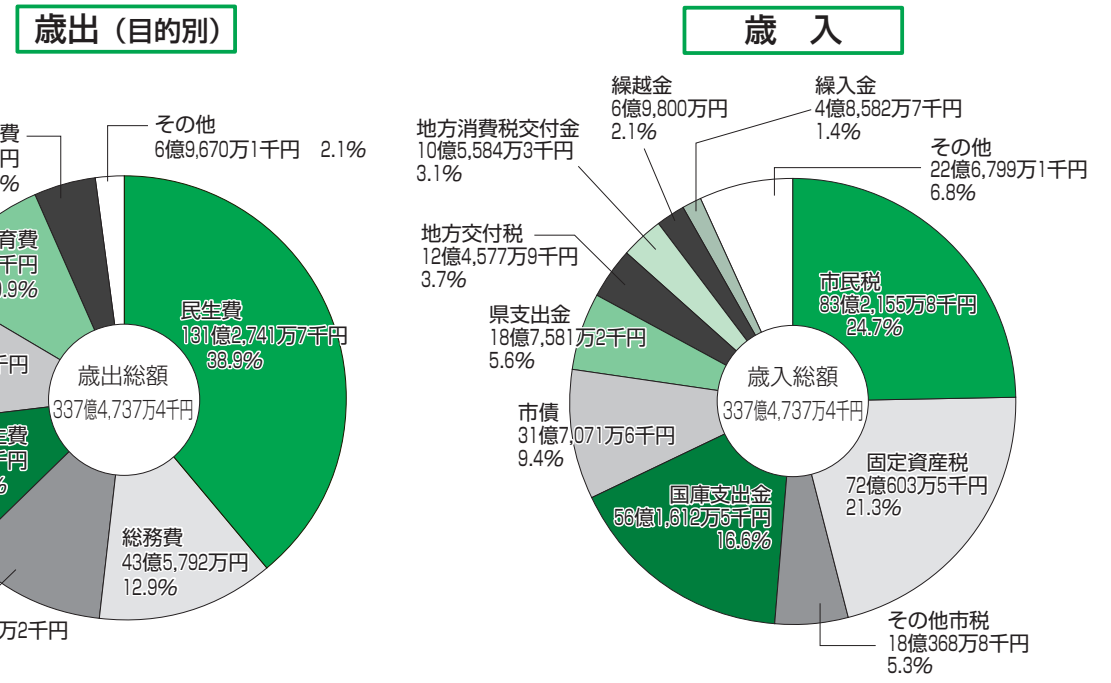
一般会計歳入歳出構成図

一般会計予算額は七・九パーセント増

市の平成二十二年度当初予算が、三月の市議会定例会で可決されました。一般会計の予算額は、三百三十七億四千七百三十七万四千円（表1参照）。前年度当初予算額に対して、七・九パーセント、二十四億七千四百六十九万九千円の増となりました。

Table 1: 平成22年度会計別予算 (千円). Columns: 区分, 平成22年度, 平成21年度, 増減, 増減率(%). Rows include 一般会計, 特別会計, and 下水道事業会計.

これは主に新たに支給される子ども手当などの費用による増額分。この子ども手当を除いた場合の予算額は、前年度に対して、一・〇パーセント、三億二千七十六万六千円に減ります。一般会計の予算額に五つの特別会計と下水道事業会計の予算額を加えた市の予算総額は、五百九十二億二千六百七十六万九千円。前年度当初予算額に対して、二・九パーセント、十六億四千八百八十八万三千円の増になりました。



市民一人当たりの年間支出. Table showing average annual expenditure per citizen by category: 民生費 (102,908 yen), 総務費 (34,163 yen), 公債費 (28,747 yen), 衛生費 (27,612 yen), 土木費 (27,419 yen), 教育費 (26,263 yen), 消防費 (11,979 yen), その他 (5,461 yen).

歳入・歳出の見通しは... 市税が大幅減に 歳入の根幹である市税収入のうち個人市税については、雇用状況の悪化や所得の伸び悩みなどにより、大幅な減収が見込まれ、また、法人市税についても、円高進行などにより、輸出を柱とする大規模法人を中心に大幅な減収が見込まれています。

扶助費が大幅増へ 歳出においては、景気低迷に伴う雇用悪化による生活保護費などの伸びや、新たに創設された子ども手当によって、扶助費の予算額が九十一億五千九百五十一万四千円になりました。

## 八つの柱と主な施策

### 1 安全安心が漂い、やすらぎのあるまち

- 地域防災の充実と自然災害時の情報伝達手段の強化を...
○消防署消防車両更新事業 (8,400万円)
○放置自転車禁止指導員配置事業 (1,100万円)
○LED防犯灯整備事業 (100万円)
○防災訓練事業費 (100万円)

### 2 緑・環境を大切に、快適でうるおいのあるまち

- 貴重な地下水と湧水の保全、そして、起伏に富み良好な景観の保全と景観形成の促進...
○桜並木維持管理事業 (6,000万円)
○住宅用太陽光発電設備設置助成事業 (700万円)
○(仮称) ひまわり環境システム推進事業 (40万円)

### 3 保健・医療・福祉施策を充実し、安心ぬくもりのあるまち

- 保健・医療・福祉施策の充実に努めるとともに、少子化対策、子育て支援についても積極的に事業を推進し...
○民間保育所整備助成事業 (1億4,000万円)
○高齢者火災警報器助成事業 (700万円)
○がん検診事業 (7,600万円)

### 4 住んでよかったとよこびを感じることもできるまち

- 安全で快適性のある都市基盤整備による都市空間の創出と、利便性あふれる交通体系の推進に努めるとともに、貴重な地下水を主水源とする水道事業の円滑な運営を進めます。
○小田急相模原駅周辺地区市街地再開発事業 (1億5,000万円)
○施設点検パトロール要補修道路側溝整備事業 (1億6,000万円)
○都市マスタープラン改定事業 (500万円)

### 5 豊かな人間性を育む教育活動と環境整備の推進及びスポーツ文化の振興

- 心豊かな子どもたちを育む学校教育、市民が日常生活の中で学べる生涯学習の充実、スポーツレクリエーション活動やこれまで伝承されてきた芸術文化の推進...
○中学校施設耐震化事業 (9,400万円)
○中学校施設整備事業 (1億2,000万円)
○小学校施設整備事業 (1億7,000万円)
○市民館大規模修繕事業 (2,300万円)

### 6 農・工・商の振興と連携強化及び観光振興と雇用の創出

- 商工業や都市農業の振興を図るとともに、後継者育成や事業者の活動拠点づくりの支援、勤労者の生活安定などに取り組み...
○商工業実態調査委託事業 (1,100万円)
○観光基盤整備事業 (500万円)
○地産地消促進事業費 (200万円)

### 7 市民と協働のまちづくり及びコミュニティの強化推進

- 地方分権型社会の一層の推進が求められる中、市民への積極的な情報開示や分かりやすい情報の提供を行い、市民との協働による公共サービスの提供やまちづくりを進めます。
○広報発行事業 (2,000万円)
○市民活動サポートセンター運営事業 (800万円)
○国際交流事業 (500万円)

### 8 基地への取り組みの実現

- 基地の整理・縮小・返還を基本姿勢とし、基地返還促進等市民連絡協議会と連携し、国の責任ある対応を強く求め、その着実な具現化を図る取り組みを進めます。
○キャンプ座間一部返還地有効利用の検討 (80万円)
○基地返還促進等市民連絡協議会運営事業費 (30万円)





【座間市のお知らせ】No.855

平成22年 (2010年) 4.15

◆平成22年(2010年) 4月15日発行  
 ◆座間市秘書室情報推進課編集  
 〒252-8566  
 神奈川県座間市緑ヶ丘一丁目1番1号  
 ☎046(255)1111(代) ☎046(255)3550  
 URL: http://www.city.zama.kanagawa.jp/  
 ☎ : http://www.city.zama.kanagawa.jp/m/

高齢者福祉事業の一部が変更

市では、介護保険事業をはじめ、さまざまな高齢者福祉事業を行なっていますが、今年度からその一部を変更または廃止します。今回は、具体的な変更点についてお知らせします。

火災警報器を無料で1台設置

火災警報器は、新築住宅については平成18年6月1日から、既存住宅については、平成23年6月1日までに設置することが義務付けられています。市では、これまで、設置費用の助成を行ってきましたが、より多くの方に設置してもらえるよう、対象となる方の条件として「要介護・要支援の認定者のいる世帯」としていた部分を撤廃します。また、半額助成を全額助成に変更し、次の対象者には、火災警報器を1世帯につき1台無料で設置します。

【対象者】

- 次の①～③すべてに該当する世帯の方
- ①市内に1年以上居住している世帯
- ②65歳以上の高齢者のみの世帯
- ③市民税非課税世帯



【申請の受け付け】

市民税の課税額が確定後、7月上旬に対象となる方に申請方法についての案内を個別に通知します。

敬老祝い金・祝い品を見直し

長寿をお祝いし、その年の9月15日現在で、市内に引き続き3カ月以上居住している高齢者に敬老祝い金・祝い品を贈呈しています。今年度からは、77歳の方への祝い品の贈呈は行わず、88歳の方には、これまで8千円の祝い金をお贈りしていましたが、祝い品に変更します。なお、99歳の方、100歳以上の方への祝い金に変更はありません。

高齢者マッサージ等助成券支給事業、高齢者入浴券支給事業を廃止

平成22年3月末までに、対象者全員に個別に通知しましたとおり、高齢者マッサージ等助成券支給事業と高齢者入浴券支給事業を廃止します。これまでのご協力に感謝すると共に、事業の廃止についてご理解くださいますようお願いいたします。

担当 長寿介護課 ☎046(252)7127 ☎046(252)8238

姉妹都市(米国スマーナ市)中・高校生派遣団員を募集

市では市国際交流協会に委託して、姉妹都市である米国スマーナ市への中学・高校生の派遣事業を実施します。これに際し、同年代の青少年がいる家庭にホームステイをして、学校体験や市民との交流、各種施設訪問などをする派遣団員を募集します。多くの皆様のご応募をお待ちしています。

- 派遣時期 8月3日(火)～16日(月)
- 派遣先 米国テネシー州スマーナ市
- 活動内容 ホームステイによる異文化体験など
- 対象 中学・高校生
- 定員 20人



○応募資格 市内に在住し、次のすべてに該当する健康な方①国際交流に興味があり、積極的に行動ができる②本市の代表としての自覚を持ち、協調性に富み、計画に従って規律ある団体行動および生活ができる③保護者の同意がある④過去に本事業で姉妹都市へ渡航したことがない⑤研修を含めた日程に参加可能

○費用 12万円(航空運賃などの諸事情により変更の場合あり)  
 ※パスポート申請、保険、そのほかの個人的な費用は自己負担。  
 ○応募方法 担当または市国際交流協会事務局にある申込書に必要事項を記入し、4月15日(木)から5月14日(金)までに直接または郵送で〒252-0027座間市座間2-2887-2 商工会館内座間市国際交流協会事務局へ提出(郵送の場合は締切日消印有効)

○選考方法 第1次選考=5月30日(日)、第2次選考=6月6日(日)  
 ○申込・問い合わせ先 座間市国際交流協会事務局(月・水・金 午前9時から午後4時) ☎☎046(251)9000

担当 渉外課 ☎046(252)8035 ☎046(252)0220

準備着々！まもなく大風まつりです！！

市の伝統行事、大風まつりが今年も5月4日(火)、5日(水)に開催します。当日の掲揚を控え、現在、準備は着々と進み、去る3月28日には、本番となる会場の相模川グラウンドで骨組み作業が行われました。この骨組み作業は、大風を安定して掲揚するためにとっても重要な作業で、当日は大風保存会(鹿野正士会長)を中心に作業が行われました。

なお、4月17日(土)の午後6時から、座間小学校体育館で風文字書きが行われます。体育館いっぱいに敷き詰められた和紙に風文字が書き入れられる様子を、ぜひ会場でご覧ください。

座間の大風ってこんなに凄い！

- 大きさ…13メートル四方
- 糸目…47本、70メートル
- 引き綱…200メートル
- 尾の長さ…約80メートル
- 総重量…約1,000キログラム
- 風揚げに必要な人員…100人以上
- 風揚げに必要な風速(南風)…10～15メートル



鹿野会長(中央)らによる骨組みの仕上がりチェックも入念です

大風を揚げるにはたくさんの工夫が必要

骨組み

骨組みに使う竹は、太さ約8センチから10センチの男竹と女竹で、使う本数は約150本必要です。

紙張り・縄入れ

使われる紙は風用の特別な手すき和紙(見開きの新聞紙大)で、全部で250枚使用します。さらに、この和紙を張り合わせ、縦1.7メートル・横6.6メートルの大きさの和紙を16枚作り、16枚の和紙の四隅に約1センチメートルの太さの縄を入れのりで張ります。

文字書き

体育館に16枚の紙を並べ、小さな見本を見ながら文字を書きます。座間の大風の特徴の一つに、文字風であるということが挙げられます。右上に赤色で太陽を、左下に緑色で大地を表す二文字が書かれます。なお、今年の大風文字は「薫風」です。

糸目付け

風が揚がるかは糸目付けで決まるといわれるほど大切です。大風には、47本の糸目を付けます。糸目はロープで太さが1センチメートルもあり、風が空で前傾になり、しかも左右の下側の糸がたるみをもつように付けます。

担当 商工観光課 ☎046(252)7604 ☎046(255)3550

危険！！危険物はほかのごみと混ぜないで！

先日、燃えるごみの中に混入していたガラス片により、ごみを収集していた市清掃作業員が8針も縫うけがを負う事故が発生しました。ほかにも、燃えないごみの中に注射針が混入していたり、刃物が混入していたりなどごみの排出ルールが守られず、危険物がほかのごみと混ぜて排出されていることが増えています。



危険物の混入は、収集や選別作業をする清掃作業員にとって大変危険です。危険物を排出する際は、排出区分を守り、必ず決められた排出方法に従ってください。

主な危険物と排出方法については、次のとおりです。

品名	排出区分	出し方のアドバイス
刃物、割れ物、ガラス片など	燃えないごみ	新聞紙で包むなどし、ほかの物とは別にして見やすいところに「危険物」と書いて出してください。
スプレー缶、カセットボンベ	燃えないごみ	必ず中身を使い切り、穴を開けてから出してください。
注射針、点滴の針など	排出禁止	購入した医療機関などに排出方法をご相談ください。

※排出方法や区分の詳細については、担当にお問い合わせ下さい。

担当 清掃課 ☎046(252)8724 ☎046(252)7641